

# 小栗栖中学校区小中一貫教育校 創設協議会だより

※小栗栖・小栗栖宮山・石田の3学区と中学校の地域・P T Aの代表者・校長で組織する「小栗栖中学校区小中一貫教育校創設協議会（村井信夫顧問、岩井義男会長）」が発行しています。

## “第7回創設協議会”

### ～標準服のデザイン、校名案の募集方法について協議～

7月29日（金）、新型コロナウイルス感染症対策のうえ、伏見区役所醍醐支所において、「第7回小栗栖中学校区小中一貫教育校創設協議会」を開催しました。

会議では、小中一貫教育校の新標準服のデザイン、校名案の募集方法等について協議しました。



#### ◆標準服のデザインを決定

令和4年3月に行われたP T A代表者会で標準服の取扱業者を選定した後、6月13日から7月1日にかけて、標準服の試作品を各校に巡回展示し、5年生以上の子どもたちや保護者の皆様にアンケートを実施しました。

アンケートの投票結果を踏まえ、P T A代表者会で協議し、最多投票を集めた右のデザインが最終選定されました。子どもたちが憧れを抱いて着用し、地域の皆様にも愛着を持っていただけることを願っています。

小栗栖中学校の来春の新生から着用を始め、令和7年度の小中一貫教育校開校時には、5年生から9年生が揃って着用します。また、標準服を着用しない1年生から4年生までは通学帽を着用する方向で検討しています。



襟元アップ

#### ◆校名案の募集方法について協議

小中一貫教育校の「校名」については、夢と希望にあふれ、醍醐地域の新たなシンボルとして誇りや愛着が持てる、期待や願いを込めたものにするため、地域住民の皆様や子どもたちから「校名」や「校名に使いたい文字」を募集することとなりました。多数の応募をお待ちしています。（9月30日（金）応募締切。応募方法等は裏面をご覧ください。）

また、皆様から応募いただいた案を基に、創設協議会において具体的な名称を検討し、教育委員会へ要望書を提出する予定です。

- ジャケットは、紺・2つボタンで、襟のフラワーホールをブルーの糸で施したデザインとなっています。
- スラックス・スカートは、すっきりとしたチェック柄で、派手になりすぎないデザインとなっています。

裏面あり

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。

- |         |              |              |                                     |
|---------|--------------|--------------|-------------------------------------|
| ■小栗栖宮山小 | TEL 572-5216 | FAX 572-5217 | e-mail miyayama-s@edu.city.kyoto.jp |
| ■石田小    | TEL 572-1411 | FAX 572-1482 | e-mail ishida-s@edu.city.kyoto.jp   |
| ■小栗栖中   | TEL 572-3135 | FAX 572-3165 | e-mail ogurisu-c@edu.city.kyoto.jp  |

# 校名の応募方法

## 1 応募方法

下記の応募用紙に「校名」や「校名に使いたい文字」等の必要事項を記入のうえ、「2 応募用紙の提出方法」によりご応募ください。

※漢字・ひらがな・カタカナ、文字数等は問いません。

※新しい学校づくりの観点から、現在の校名（小栗栖・小栗栖宮山・石田）は避けてください（校名の一部に含むのは構いません）。

※お一人で何点でもご応募いただけますが、別々の応募用紙をご使用ください。ただし、同一の校名等を複数応募されても1点とします。

（応募数のみで決めるわけではありません）

※応募用紙は3小中学校にも置いています。

※児童生徒には各校から案内します。

## 2 応募用紙の提出方法

### (1) 応募箱等への投函

3小中学校に設置する「応募箱」又は「学校のポスト」に投函してください。

※ポストに投函される場合は、封筒などに入れてください。

※3小中学校の保護者は児童生徒を通じて担任に提出することも可です。

### (2) F A X

3小中学校のいずれかに送付してください。（F A X番号は表面に記載）

### (3) 電子メール

・応募用紙（ワード文書）を3小中学校のホームページ（学校名で検索）からダウンロードし、必要事項を入力のうえ、添付ファイルで送信してください。

・メールの件名と本文には、「校名の応募」と明記してください。

・3小中学校のいずれかに送信してください。（メールアドレスは表面に記載）

## 3 応募締切

令和4年9月30日（金）必着

## 4 校名を考える際の視点（参考）

- ・呼びやすく、わかりやすく、親しみやすいもの
- ・地域の歴史や風土を考慮したもの
- ・表記した際に、落ち着きと安定感があるもの
- ・地域のイメージを表現するもの
- ・地域、保護者の思いが反映されたもの

単純に応募数だけでなく、創設協議会で幅広い視点から検討のうえ、「地元案」を決定します。最終的には、京都市会の議決を経て正式決定されます。

きりとり（F A Xの場合は切り取らずに送付してください）

## 小栗栖中学校区小中一貫教育校(令和7年度開校) 『校名』 応募用紙

① 校名	ふりがな（ ）	② 校名に使いたい 漢字・文字	ふりがな（ ）
提案の理由や思い (任意)			
氏名		居住学区	小栗栖・小栗栖宮山・石田

※ ①・②のどちらか一方の応募でも構いません。